

コロファーン又室内合奏団

掛谷洋三氏の指導のもと、1989年よりバロック音楽を中心に数々の名曲に親しみ研鑽を重ねており、今年で結成29年になります。“コロファーン”とはフランス語で松ヤニのこと。これを弓の毛に塗ることによって弦楽器は初めて美しい音色を奏でることができるのです。松ヤニと弦楽器は切り離すことのできない関係にあることから、合奏団名といたしました。

♪これまでの主な活動♪

1994年「コロファーン・アンサンブルと保谷ゾリステン」コンサート

1995年、1996年、2000年、2004年「クリスマスコンサート」、1997年「オータムコンサート」

1998年5月こもれびホールオープニングフェスティバルにおいて『多摩でメサイアを歌う会合唱団』とヘンデルのオラトリオ《メサイア》を共演、及びロビーコンサートに出演。

2000年6月コール・フロイデ混声合唱団とフォーレ「レクイエム」を共演。

2002年5月寺西春雄企画・大友直人指揮による、こもれびコンサート『モーツァルト名曲の夕べ』に出演。

2006年「サマーナイトコンサート」、

2010年、2012年、2013年、2014年、2015年、2016年、2017年「クリスマスコンサート」開催。



指揮 掛谷 洋三



武蔵野音楽大学大学院修了。多 久興、ヘンリー・ホルスト、ヴィンフリート・ハンケの各氏に師事。1968年～1970年オーストリア政府給費生としてウィーンアカデミーに留学、ギュンター・ピッヒラー氏に師事。東京フィルハーモニー交響楽団エキストラコンサートマスター、メロス合奏団ソロコンサートマスターとして活躍。リサイタル、カルテット、オーケストラなどの演奏活動のほか、1966年から2017年まで、武蔵野音楽大学に於いて長く後進の指導に尽力した。

ルーテル市ヶ谷センター

〒162-0842 東京都新宿区市谷砂土原町1-1 TEL03-3260-8621

交通アクセス ◆各線 市ヶ谷駅下車◆

◎JR総武線 地上出口 徒歩7分 ◎都営地下鉄新宿線 A1出口 徒歩7分

◎東京外口有楽町線 5,6番出口 徒歩2分 ◎東京外口南北線 5,6番出口 徒歩2分

